

政策調整会議の概要

開催日 令和元年8月8日(木)

◎項目

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1 所属別時間外勤務の状況について | 【総務部】 |
| 2 ノー残業デー実施キャンペーンへの参加等について | 【総務部】 |
| 3 各部局等の主要な取り組みについて | 【各部局等】 |

◎内容

1 各部局等の時間外勤務の状況について【総務部】

総務部より、所属別時間外勤務の状況について説明及び協議が行われた。

(総務部)

時間外勤務について、対前年比で6月の単月及び4月からの累計ともに増加している。

6月議会への対応や災害対応などにより、時間外勤務の増加に繋がったものではないかと思われる。

総務部においては、業務や職員の時間外勤務についてヒアリングも行っている。

各部局等においては、情報共有も図りながら業務に対する目配り、気配り等行っていたが、引き続き、時間外勤務の管理について徹底をお願いする。

2 ノー残業デー実施キャンペーンへの参加等について【総務部】

総務部より、ノー残業デー実施キャンペーン等への参加について説明及び協議が行われた。

(総務部)

働き方改革の推進については、「高知県働き方改革推進会議」を立ち上げ、官民を挙げて取り組んでいるところである。本県では、企業、法人、団体等の事業所を中心に、商工労働部を通じて働き方改革推進キャンペーンを展開することとしており、8月1日から8月31日までの間には、「ノー残業デー実施キャンペーン」を実施する。

県庁としては、副知事通知に基づき、公務能率向上の実現や職員の健康増進、時間外勤務の縮減につながるよう毎週水曜日をノー残業デーとして取り組んでいることから、当キャンペーンに参加することとする。キャンペーン期間中は、各所属においてノー残業デーに取り組んでいただき、一斉定時退庁をお願いする。

加えて、所属毎に取り組んだ職員の人数などを報告することとなっていることから、キャンペーン終了後の報告をお願いする。

3 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の主要な取り組みに関する資料を配付のうえ、各部局等による概要説明があった。

<主な協議の概要>

○大阪薬科大学オープンキャンパスツアーの開催について

(健康政策部)

8月4日(日)に、県で初めて大阪薬科大学オープンキャンパスツアーを開催した。

本年4月に大阪薬科大学と就職支援協定を締結したことから、その締結に伴い、高知から大阪薬科大学の間を無料バス2便を運行し、高校生34名、保護者14名の合計48名が参加して実施した。

○ドラ女子 kochi 運輸のお仕事アレコレ Festa の開催について

(中山間振興・交通部)

8月17日(土)にイオンモール高知において、運輸業に携わる女性乗務員の仕事などを紹介することで、担い手確保につなげるPRイベントを開催する。加えて、8月25日(日)には高知中央自動車学校において「Let's ドラ女子体験!」と題し、実際に大型車両などに乗車していただき、仕事を体験していただくイベントも開催する。

○よさこい関連について

(観光振興部)

8月9日から第66回よさこい祭りが開催される。

日程として、8月9日がよさこい祭り前夜祭、10日・11日が本番、12日が全国大会と後夜祭である。本年は、207チーム、約18,000の方が参加する予定。また、8月9日には、高知城追手門内において、学生が主体となる「土佐学生よさこい大会」を初開催するほか、高知市中央公園において、イギリス、チェコ、ハンガリーの3カ国、3チームから各3名、計9名を招聘し、よさこいアンバサダーの認定式を行う。

加えて、同認定式において、「よさこいフラッグリレー」が行われる。これは、2020よさこいで応援プロジェクト実行委員会初の共同事業として、昨年8月25日から1年かけて実行委員会の会員が主催する全国83の祭りを巡り、よさこいフラッグで繋ぎ、東京オリンピック・パラリンピックをよさこいで盛り上げようというものであり、会員のよさこいへの熱いメッセージが記されたフラッグをリレーするものである。